

第30回研修会「秋の研修会 in 大津」報告

■日本フットケア技術協会（JAFTA）第30回研修会「秋の研修会 in 大津」■

2019年11月17日（日）午後1時から4時半過ぎまで恒例の秋の研修会が行われました。会場は日本一大きな湖の琵琶湖のほとりにあるコラボしがの会議室で琵琶湖を眺め非日常的な雰囲気を感じながら勉強に励むという研修委員会の企画です。テーマは「予防フットケア ～健康な足に向けて～」と題し、下記の要領で実施いたしました。



【講演】今回は講演5本と盛りだくさんの内容になりました。

- ・元気に歩き続けるためのフットケア～足部の評価とフィードバックの活用～：山下 和彦 先生（了徳寺大学 教養部 教授）データをお示しいただきながらフットケアの重要性について講演されました。
- ・皮膚科医からの予防フットケアのポイント：河合 修三 先生（JAFTA 会長、皮フ科シューゾー 院長）皮膚の特徴、皮膚疾患とその治療についてたくさんの症例画像をまじえて講演されました。
- ・医療の現場からサロンへ～独立の現状』：中尾 智子 様（フットケアサロン KoHaRu 代表）看護師という立場からサロンへ独立開業され5年目を迎えたこれまでの経験とそれぞれの違いなどを挙げられました。
- ・生涯自分の足で歩くための『笑いのトレーニング』池川 成子 様（健康靴アイアイクック）介護施設などでの笑いヨガについて実演をまじえてお話されました。
- ・CS ソックスについて 松藤 克也 様（ファイブコンフォート営業部長）靴下であしゆびの並びを整え、重心バランスも向上するソックスを実演しながら紹介されました。



【質疑応答】事前にご参加の会員様より質問をいただき、講演後に提示して回答いただきました。具体的な症例のご相談で技術的な検討会になりました。

【懇親会】終了後、大津駅そばの居酒屋さんで地元の料理を堪能され、名刺交換や情報交換を行われました。

以上、研修会参加者は合計21名（内訳： 会員13名 ・ 非会員8名）でした。終了時に実施したアンケートから下記の通り抜粋いたします。

「関西で開催していただき有難うございます。」「興味深い内容でとても楽しく勉強になった。」「いろいろな内容で良かった。」「山下先生の内容が興味深かった。3D スキャナーを試してみたい。中尾様の講演が今後活かそうと興味を持った。」「異業種の方たちの研修会は初めてでしたが参加してよかったです。」

以上、今回の秋の研修会では「爪と皮膚の診療所」院長の山口健一先生が研修委員長、「WOHLTAT」代表の藤井恵様が副委員長になり企画いただきました。次回は2020年3月15日（日）に日本赤十字社医療センターにて第17回総会第31回研修会が行われます。ご期待ください。

日本フットケア技術協会（JAFTA） 事務局

〒111-0043 東京都台東区駒形 2-5-7 フスウントシューインスティテュート内

TEL. 03-3843-6561 FAX. 03-3843-6562